

ぎふ清流GAP評価制度



一般社団法人 岐阜県農畜産公社
ぎふ清流GAP推進センター

GAPとは？

Good **A**gricultural **P**ractice
良い 農業の 実践

農業経営を永く続けるために、生産活動における
「Bad（悪い）」を「Good（良い）」へ改善

「農業現場の改善活動」



持続可能な農業生産の実現

国際水準GAPの5分野

● 食品安全

- ・資源(水、土壌等)の安全性確認
- ・資材(肥料・農薬等)の安全性の確認と適正な管理・使用
- ・設備・器具、作業等者の衛生管理（微生物汚染・異物混入防止）

● 環境保全

- ・肥料の適正な使用（過剰施肥や成分流出の防止）
- ・農薬の適正な場所での希釈や、残液の廃棄（農薬成分の流出防止）
- ・廃棄物の適正な保管・廃棄

● 労働安全

- ・手順の遵守や適正な防護服などの着用
- ・機械・器具の点検、安全装置の装着
- ・危険箇所の把握と周知の徹底

● 人権保護

- ・清潔な休憩場所の設置
- ・働きやすい職場環境づくり
- ・文化や言語への配慮

● 農場経営管理

- ・リスク評価による農場のリスクの特定と対策の検討
- ・記録の作成と保管
- ・対策を実施するための手順作成
- ・ルールや手順の周知、従業員教育

農業経営の土台

ブランド化、高付加価値、差別化

美味しさ、品質、収量など
有機栽培、減農薬栽培など

GAP

- ・ 食品安全
- ・ 環境保全
- ・ 労働安全
- ・ 人権保護
- ・ 農場経営管理

農業経営を持続するための土台

「食品安全」の着眼点

- ・資源(水、土壌等)の安全性確認
- ・資材(肥料・農薬等)の安全性の確認と適正な管理・使用
- ・設備・器具、作業者等の衛生管理
(微生物汚染・異物混入防止)

「食品安全」のリスク

市場や量販店に出荷された野菜からの大腸菌の検出

食品の食中毒菌汚染実態調査結果

商品名	大 腸 菌	
	陽性検体数	検体数
アルファルファ	5	9
カイワレ	3	3 4
みつば	1 0	2 1
レタス	3	4 2
水菜	5	3 2
きゅうり	4	5 3
トマト	0	5 6
キャベツ	1	2 6

出典：厚生労働省 平成30年度食品の食中毒菌汚染実態調査結果

「食品安全」のリスク低減

整理整頓／器具は場所を定めて保管



ルールのマニュアル化と情報共有

不要な物が置かれていない

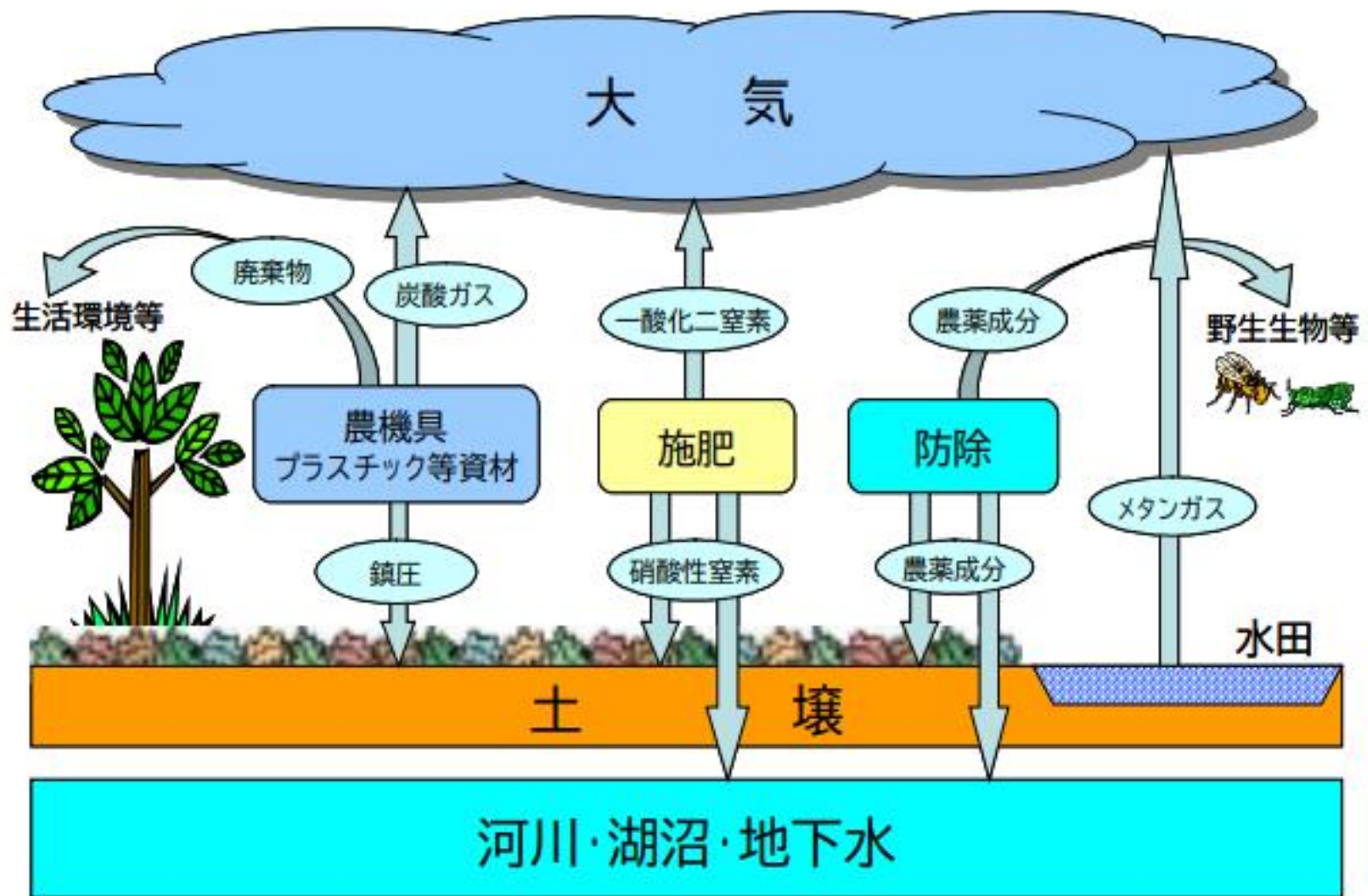


残渣やゴミ等が散らかっていない

「環境保全」の着眼点

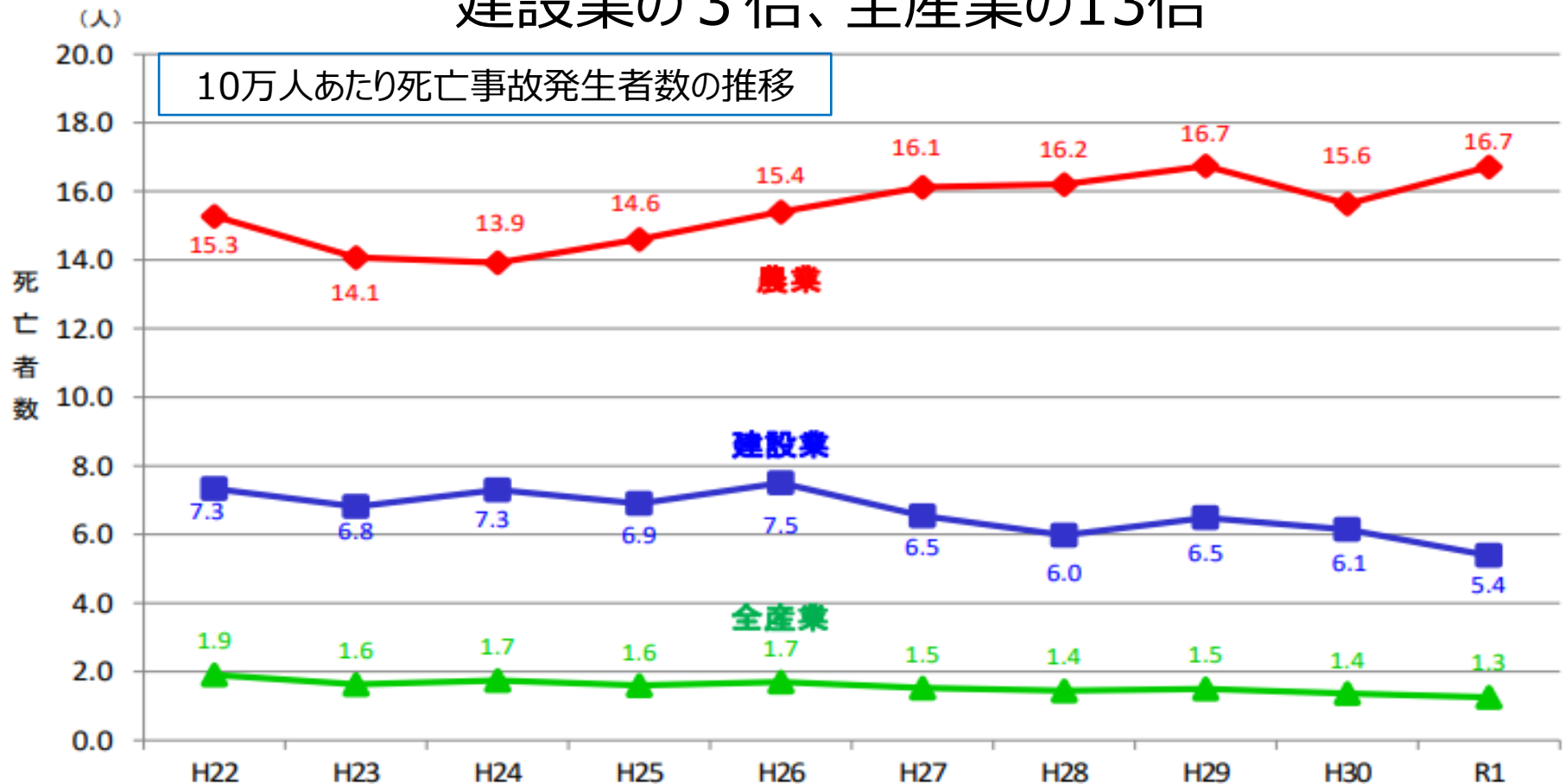
- ・肥料の適正な使用（過剰施肥や成分流出の防止）
- ・農薬の適正な場所での希釈や、残液の廃棄（農薬成分の流出防止）
- ・廃棄物の適正な保管・廃棄

「環境保全」のリスク



「労働安全」のリスク

農業の10万人あたりの死亡事故件数は、
建設業の3倍、全産業の13倍



「労働安全」の着眼点

- ・手順の遵守や適正な防護服などの着用
- ・機械・器具の点検、安全装置の装着
- ・危険箇所の把握と周知の徹底

「人権保護」の着眼点

- ・清潔な休憩場所の設置
- ・働きやすい職場環境づくり
- ・文化や言語への配慮

「農場経営管理」の着眼点

- ・リスク評価による農場のリスクの特定と対策の検討
- ・対策を実施するための手順作成
- ・記録の作成と保管
- ・ルールや手順の周知、従業員教育

ぎふ清流GAP評価制度

- 日本生産者GAP協会が開発したGAP教育システム「グリーンハーベスター農場評価制度（GH農場評価制度）」を活用
- 「国際水準GAPガイドライン（農林水産省、令和4年3月）」に準拠し、「食品安全」「環境保全」「労働安全」「人権保護」「農場経営管理」の5分野、127項目のGAPの取組を評価
- 「ぎふ清流GAP推進センター」を設置し、専門の評価員が農場評価するとともに、各地域の農林事務所の農業普及指導員やJA営農指導員などが農家の取組を支援
- 対象作物は、青果物、穀物、茶、飼料作物、その他非食用で、きのこと類も含む（加工品は対象外）

- ・ 農場の問題点を把握し、改善・向上に役立てる
- ・ 国際水準GAPガイドラインを遵守した取組であるか評価

制度の特徴

- **総合点数による評価**

- ・各項目の取組に応じて評価レベル0～4の5段階で評価し、持ち点1000点からの減点方式で点数化・見える化

- **国際水準GAPガイドラインの遵守確認**

- ・国際水準GAPガイドラインのすべての項目が評価レベル0または1の場合、国際水準GAPガイドラインを遵守していると評価

- **評価証書の交付**

- ・国際水準GAPガイドラインを遵守している場合、その旨を農場評価証書に明記

- **ロゴマークの使用**

- ・国際水準GAPガイドラインを遵守している場合、ロゴマークの使用が可能

5段階評価による点数化

評価 レベル	評価名	評価 点数	評価内容の定義
0	問題なし	0	適正に管理されており、改善の必要がない。
1	軽微な問題	- 5	リスクや管理ミスの可能性は極めて低いが、より良い状態に改善することを推奨する。
2	潜在的な 問題	- 10	潜在的なリスク、または部分的な管理の欠陥がある。改善されなければ重大な問題に繋がる可能性がある。
3	重大な問題	- 15	重大なリスク、または管理の欠陥がある。
4	喫緊の問題	- 20	直ちに改善を求める。危害の発生、重大な法令違反および差し迫った重大なリスクがある。
-	該当外	0	管理すべき項目でない。
+	加点	+ 5	環境便益などプラスの要素の実施が確認された。

国際水準GAPガイドラインの遵守確認

○総合点数による評価

評価対象となる項目すべてについて

評価 レベル	評価点数	評価の意味
0	0	問題なし
1	－ 5	軽微な問題
2	－ 1 0	潜在的な問題
3	－ 1 5	重大な問題
4	－ 2 0	喫緊の問題
+	＋ 5	優良な取組



○国際水準GAPガイドラインの遵守確認

「国際水準GAPガイドライン」
該当項目（95項目）について

評価 レベル	ガイドライン
0	} 遵守している
1	
2	} 遵守していない
3	
4	

評価証書およびロゴマーク

CERTIFICATE

Green Harvest
ぎふ清流
GAP

「日本 GAP 規範」に基づく農場評価制度

評価機関による農場調査の結果、貴農場は、評価作業実施時点で以下の評価レベルであることを証します。

★★★★★

総合得点 * * * 点

農場名

【国際水準 GAP ガイドラインの全項目を遵守している】

登録番号 * * * * *

住 所	岐阜市萩田南〇〇〇
農 場 数	〇〇
評価品目	〇〇〇 (指定の理由) 〇〇 (作物の状態) 〇〇
農産物取扱施設	〇〇〇
バージョン	Ver2.2_20230517
評 価 者	ぎふ清流 GAP 推進センター
評価作業実施日	202 * 年〇月〇日
発 行 日	202 * 年〇月〇日

岐阜県知事 古田 肇



国際水準GAPガイドラインの
全項目の遵守を明記

現場での評価（燃料の保管）

現場の状況



評 価

①棚が固定されておらず、地震などで倒れる恐れ。

②燃料が漏出した場合に備えた受け皿などの対策が不十分。

③軽油を法令に適合しないポリ容器で保管。



評価 4
(－ 20点)

改善の状況（燃料の保管）

改善後の状況



転倒防止対策

漏出防止対策

法令に適した保管容器

改善後の評価

- ①棚は器具で壁に固定され転倒防止対策が講じられている。
- ②保管容器は漏出対策のための受け皿に入っている。
- ③すべての燃料は法令に適合した容器で保管されている。

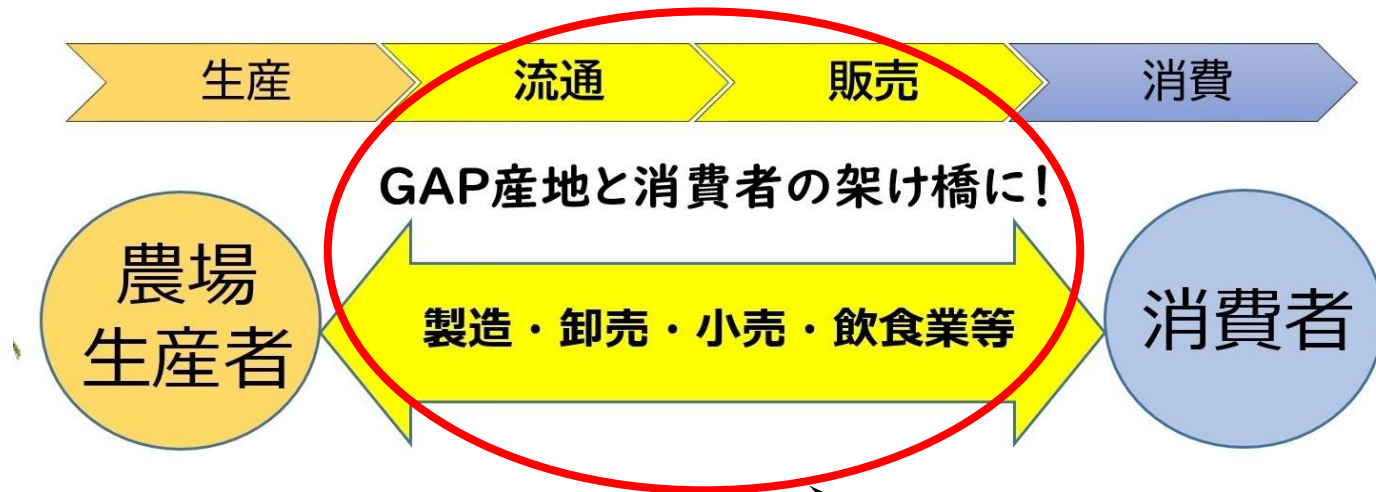


評価 0
（減点なし）

ぎふ清流GAP評価制度の実績

	令和 2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	合計
評価 件数	8	5 6	3 5	3 1	1 3 0

消費者PR



ぎふ清流GAPパートナー

- ◇ J A
- ◇ 卸売業者・仲卸業者
- ◇ スーパーマーケット・量販店
- ◇ ホテル・旅館・飲食店
- ◇ 道の駅・直売所 など

直売所での産地紹介・販売PRコーナーの設置

